



広報

那覇市民の友

第697号 毎月1回発行
2009年(平成21年)

2月

発行●那覇市 編集●秘書広報課
〒900-8585 那覇市泉崎1丁目1番1号
☎867-0111 ●印刷 (株)近代美術

市の人口と世帯	
※()内はうち外国人	
2008(平成20)年12月末現在	
総人口	316,420 (2,208)
男女	152,544 (1,141) 163,876 (1,067)
世帯数	132,724 (1,367)
住民基本台帳人口の内訳(外国人を除く)	
本庁	94,454
真和志	104,292
首里	58,086
小祿	57,380



新春に県都・那覇市の発展を誓う

那覇市新年祝賀名刺交換会

2009年の新春を祝う、市主催の平成21年那覇市新年祝賀名刺交換会が、今年の仕事始めとなった1月5日(月)に、ロフジールホテル那覇で開催され、多くの市民のみならず、市政功労者、市の関係団体、国、県の機関、政財界関係者ら約1300人が出席、グラスを傾けながら、新年のあいさつを交わし、新春を祝いました。

名刺交換会は、女性合唱団「那覇コール・コスモス」の素晴らしい歌声に合わせ、出席者全員で那覇市歌の斉唱で華やかに幕を開けました。年頭のあいさつで舞台上に立つた市長は、「世の中は厳しい不況に見舞われています。米国発の不況の流れが本市にも押し寄せており、行政の力だけではまちはまちは進めません。『協働のまちづくり』を進める中で、世の激変にも微動だにしないしっかりとしまちづくりを目指したいと思えます。また、市の重要な政策を市民にしっかりと伝えていくため今年からは出前トークや飛び出せ市長室の回数を増やすとともに『DO協働! それ行け営業部長』として、直接市民との対話の機会を増やし、日本一の那覇市をつくらせていくために全力を尽くしてまいります」と新年に向けた決意を述べました。

主な紙面

- 2 路上喫煙禁止地区が指定されました
- 3 国民健康保険被保険者証のカード化について
- 4 子どもたちの健やかな成長を願います
- 5 那覇市のためにお仕事しませんか
- 6 情報PACK
- 7

協働のまちづくり つむぎ 那覇を紡ぐ

「営業」と聞くと「営業マン」「飛び込み営業」などという言葉が連想しませんか?

営業は企業にとって生命線。企業活動とは営業活動そのもので、最前線の重要な部門だと言われている。

その考え方を協働のまちづくりを進める手法として行政も見習うことになりました。

「市民との協働によるまちづくりの推進」は第4次総合計画の大きな目標です。ではありますが、「協働」ははつきりどころが無く、「実際に何をやるの?」というのが正直なところかもしれません。

そこで登場するのが「営業部長」です。みなさまの元に「まちづくりへの参加の機会」＝「協働の場面」という商品の紹介と依頼に向くのが営業部長。そしてその営業には市長があたります。正式には市に営業部もなければ営業部長もいません。

「協働の場面」を商品に例えることは適さないかもしれませんが、何はさておき実践を通して、まちづくりの楽しさや苦労を実感することも協働推進のために必要だと考えています。

そのため、道路・公園の管理ボランティアへの参画や、地域防犯活動への取組み、様々なイベント



「協働」とは、まちづくりのために、市民・事業者・市民団体・行政などが、それぞれの特性を発揮しながら協力しあうことです。

「Do協働! それ行け 営業部長」が始動します

市民のみならず、営業部長の名刺を手にした市長提案の協働メニューを実践してみませんか! 「なはが好き」と思えるまちづくりのために、DO協働です。もちろん新たな協働メニューの提案もお待ちしております。(市民協働推進課)

○市長のお出かけメニュー
「市長出前トーク」…市長による協働のまちづくりのミニ講演会「跳びだせ市長室」…行政への意見・要望を市長が聴く場(公聴)「それ行け営業部長」…協働の実践メニューを市長が紹介・依頼する場



1月14日(水)に若狭公民館で行われた「Do協働! それ行け営業部長」の様子(少人数でもOKです)